



平成 26 年 4 月 25 日

各 位

会社名 日本電信電話株式会社
代表者氏名 代表取締役社長 鶴浦 博夫
(コード番号9432 東証第一部)

株式会社 NTT ドコモにおけるインド Tata Teleservices Limited の株式に 係るオプション行使の決議について

当社子会社である株式会社NTTドコモ（以下、ドコモ）は、本日平成26年4月25日（金）開催の同社取締役会において、ドコモの持分法適用関連会社であるインドの通信事業者Tata Teleservices Limited（以下TTSL）が、平成26年3月期の会計年度において所定の業績指標を達成できなかった場合、ドコモが保有する全てのTTSL株式（1,248,974,378株、発行済み株式の約26.5%に相当）を売却するためのオプションを行使することを決議いたしましたので、別紙の通りお知らせいたします。

以 上

<本件に関する問合せ先>

日本電信電話株式会社 IR室

會田、小菅

TEL : 03-6838-5481

FAX : 03-6838-5499



2014年4月25日

各位

会社名 株式会社NTTドコモ
代表者名 代表取締役社長 加藤 薫
(コード:9437、東証第一部)
問合せ先 総務部 株式担当
(TEL. 03-5156-1111)

インド Tata Teleservices Limitedの株式に係るオプション行使の決議について

当社は、本日2014年4月25日(金)開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社であるインドの通信事業者 Tata Teleservices Limited(以下 TTSL)が、2014年3月期の会計年度において所定の業績指標を達成できなかった場合、当社が保有する全ての TTSL 株式(1,248,974,378株、発行済み株式の約26.5%に相当)を売却するためのオプションを行使することを決議いたしました。

当社は、2009年3月の出資時にTTSL及びタタ・グループの持株会社であるTata Sons Limited(以下タタ・サンズ)の三者で締結した株主間協定において、TTSLが2014年3月期の会計年度において所定の業績指標を達成できなかった場合、当社が保有するTTSL株式を、取得価格の50%(総額約725億ルピー、約1,254億円※)か公正価値のいずれか高い価格で売却できる買い手の仲介をタタ・サンズに要求する権利(オプション)を得ることになっております。

同権利を得た場合、当社は2014年6月に同権利を行使し、その後、株主間協定に従ってTTSL株式を売却する予定ですが、タタ・サンズの対応状況により、上記条件での取引が実現しない可能性があります。

なお、本件に伴う2014年度の当社業績への影響は、現時点では売却価格等が不確定であるため未定です。今後のTTSL株式売却の状況や当社業績への影響については、確定した際に改めてお知らせさせていただく予定です。

※ 1ルピー=1.73円(2014年3月31日時点)で計算

以上

別紙

TTSL及びタタ・サンズの概要

1. TTSL

① 会社名	Tata Teleservices Limited (タタ・テレサービシズ リミテッド)
② 所在地	インド ムンバイ市
③ 代表者の役職・氏名	サイラス・ミストリー(会長) スリナス・ナラシマン(社長)
④ 事業内容	インド国内広域における通信事業
⑤ 当社出資概要	・出資の時期及び出資額 2009年3月 約2,523億円※ 2011年5月 約144億円(追加出資) ・出資比率:26.5%(2014年3月31日時点)

2. タタ・サンズ

① 会社名	Tata Sons Limited (タタ・サンズ リミテッド)
② 所在地	インド ムンバイ市
③ 代表者の役職・氏名	サイラス・ミストリー(会長)
④ 事業内容	1868年に貿易会社として設立された、インド最大財閥のひとつ。 IT・通信分野を担当する TTSL、Tata Teleservices (Maharashtra) Limited(TTML)の株式を保有

※ 取得に係る費用を含む